

首都圏中央連絡自動車道 新利根川橋(鋼上部工)西工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 鋼構造物の製作 製作材料費(形鋼)A	金抜設計書 番号59 10-(2) 鋼構造物の製作 製作材料費(形鋼)A(数量112.52t)について、「SS400 700*300*13*24」のスクラップ控除前単価は、「月積み価格 橋梁用H形鋼+規格エキストラで算出」「月積み価格 H形鋼(大型)+規格エキストラで算出」「市中価格」のいずれでお考えでしょうか。ご教示願います。	積算の内容に関する質問にはお答えできません。
2	金抜設計書 伸縮装置A	図面、特記仕様書に伸縮装置のすべり止め構造に関する記載はありませんが、当該案件は施工範囲外と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計図書に示すとおり、すべり止め構造は不要とお考えください。
3	金抜設計書 週休2日推進工事に要する費用 週休2日推進に係る補正額	54 特-(5)週休2日推進工事に要する費用 週休2日推進に係る補正額について、工場製作、工場塗装に係る労務費は補正対象外と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	積算の内容に関する質問にはお答えできません。
4	コンサル成果品 数量計算書【新利根川橋-1～5】(231頁)	数量計算書【新利根川橋-1～5】(231頁)の工数算定要素集計表に記載の平均支間長 39.895mについて、GCL上寸法より算出したものと見受けられますが、上部工構造一般図に記載のCL上寸法より算出した平均支間長 40.025mが正になると思われれます。ご教示願います。	本工事はⅡ期線側の施工を行うため、Ⅱ期線側の構造中心より算出した平均支間長39.895mとしています。